

平成 28 年度版

安全報告書



池観光開発株式会社

平成 28 年度版 大室山登山リフト安全報告書

(平成 27 年 11 月～平成 28 年 10 月)

1. 利用者の皆様へ

当社の索道事業に対して、日頃のご利用と、ご理解いただき誠にありがとうございます。
当社は、経営理念の第一に、お客様の安全確保を揚げ、法令遵守のもとに日々の安全輸送に努めています。
本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保の為のマネジメント体制や、安全輸送の実施について日々、自ら振り返るとともに広くご意見を頂くために公表するものです。皆様からの声を輸送の安全に役立たく、ご意見を頂戴できれば幸いです。

池観光開発(株) 代表取締役社長 稲葉明夫

2. 基本方針と安全目標

(1) 基本方針

当社の基本方針は、「輸送の安全確保」で、当社の安全管理規程、第二章、第二条に揚げており、社長、役員、従業員に周知徹底しております。

また、経営理念といたしましては、「お客様の安全確保」「法令遵守のもとに日々の安全輸送に努める」を揚げています。

(2) 安全目標 (中期目標)

区分	項目	目標内容
定量的な目標	施設不具合による事故	施設不具合による事故を発生させない
	人身障害事故	人身障害事故を発生させない

3. 事故等の発生状況と再発防止措置

(1) 索道運転事故

平成 28 年度、索道事故の発生はありませんでした。「創業以来 52 年間索道運転事故の発生件数は 0 件」です。

(2) 災害(地震や暴風雨、落雷、ゲリラ雷雨など)

強風、雨、台風、大雪等により、11 日およそ 88 時間、終日運行中止しました。

強風、雨、台風、大雪等により、7 日およそ 56 時間、営業途中で運行を中止しました。

(3) インシデント(事故の兆候)

平成 28 年度、インシデントの発生はありませんでした。

(4) 行政指導

平成 28 年度、監督官庁からの行政指導はありませんでした。

(5) 優良事業者表彰

平成 28 年 11 月 28 日、中部運輸局より優良事業者表彰を受けました。



4 輸送の安全のための取り組み

(1) 人材教育

従業員には、輸送や皆様の安全に役立つよう日頃から施設などの取り扱いについての安全教育を実施しています。また日本鋼索交通協会作成の小冊子【お客様を安全に運びます】を全従業員に配布して日々の安全教育に活用しています。

“PDCAサイクル”の取り組みにおいて、継続的な安全性の向上に努め教育を行い、“インシデント・ヒヤリハット”の対策等に取り組んでいます。

NC テクニカルセミナー【油圧/油圧装置の取り扱い】を索道係員 1 名が受講しました。
平成 28 年度、中部運輸局索道技術管理者講習に 1 名受講しました。

(2) その他の安全対策

※自動体外式除細動器(AED)の設置

急病のお客様の救急救命活動を円滑に行う為、心停止の際に心臓に電気ショックを与え、正常な状態に戻す自動体外式除細動器(AED)を山麓駅、山頂売店にそれぞれ 1 台ずつ設置しております。

また、救急活動が迅速に行えるよう、アルバイト・パート含む全従業員が、AED 取り扱い講習を受けました。



AED 取り扱い講習 平成 27 年 7 月 3 日

※車椅子のお客様への対応訓練

高齢者社会が進む現代、当施設にも例外なく御高齢のお客様、体のご不自由なお客様、車椅子のお客様が多く利用して頂いております。

ケアマネジャー有資格者を講師に招き、車椅子のお客様への対応の講習を受けました。



車椅子のお客様への対応 平成 27 年 12 月 11 日

※インバウンド観光客様への対応

今後増加すると予想される、インバウンド観光客様への対応として講師を招き、英会話レッスンを受けました。定期的を開催する予定です。



英会話講師によるレッスン
平成 28 年 7 月 3 日

(2) 緊急時対応訓練

毎年1回以上、全従業員にて、防災訓練、救助訓練を実施しています。

今期は、平成 27 年 12 月 11 日、平成 28 年 7 月 3 日

防災訓練として、初期消火から通報、お客様誘導の訓練を

救助訓練として、実際に搬器に乗車し、営業状態を想定しての、下降用救助装置による救助及び、山麓までの誘導を行いました。



下降用救助装置による訓練
平成 27 年 12 月 11 日



予備原動機による救助訓練
平成 27 年 12 月 11 日



緊急時対応訓練机上講習
平成 27 年 12 月 11 日



緊急時対応訓練机上講習
平成 28 年 7 月 3 日

(3) 安全・安心のための点検、整備等への投資

安全維持管理のための中長期点検・整備計画書により索道施設の整備、改修を実施しています。

- ・平成 28 年度は始業点検、1、6、12月の法定点検・潤滑油の給油・消耗部品等の交換
- ・1号 AB 支柱 8 輪・4 輪・2 輪ビームブッシュ交換(自社整備)
- ・1号 AB 支柱全圧索輪オーバーホール(自社整備)
- ・全搬器握索機オーバーホール・全搬器サスペンダーブッシュ交換(自社整備)
- ・支えい索更新(日本ケーブル・協力会社施工)



1号 AB 支柱 8・4・2 輪ビーム OH(自社整備)
平成 27 年/12 月 7 日～12 月 9 日



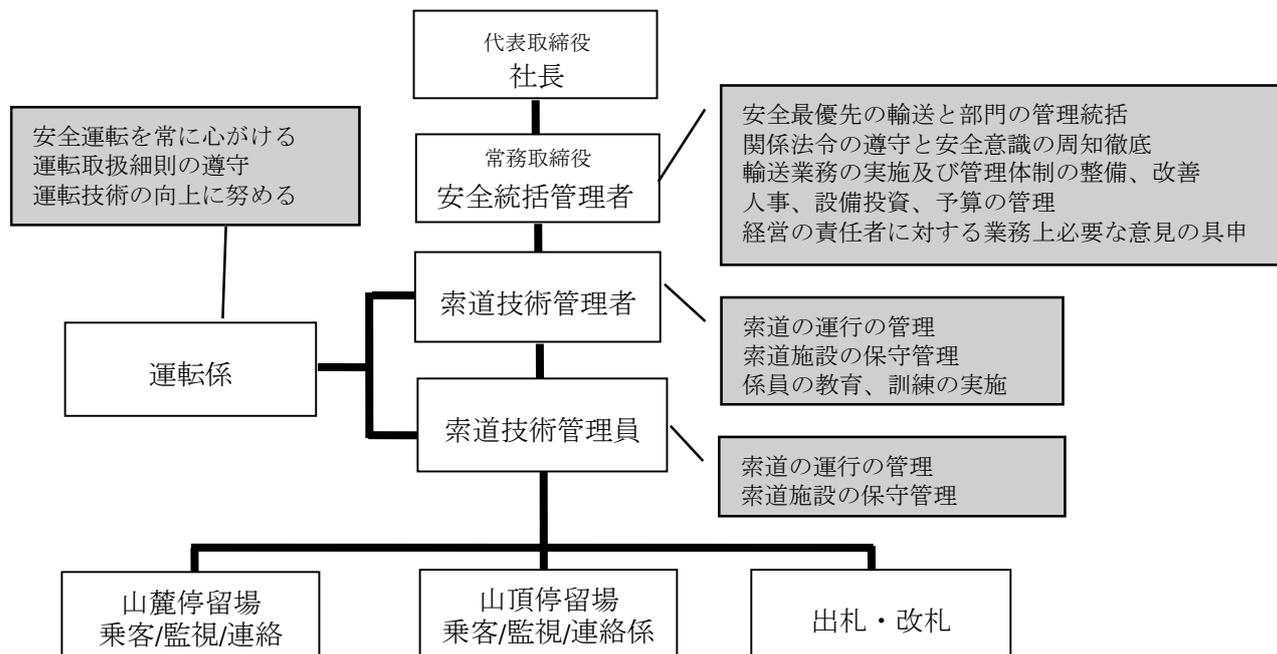
全搬器握索機 OH ハンガーヘッドブッシュ更新
(自社整備) 平成 28 年/6 月 29 日～6 月 30 日



支えい索更新(日本ケーブル・協力会社施工)
平成 28 年 6 月 27 日～7 月 1 日

5. 当社の安全管理体制

社長をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしています。
また、日々の報告、連絡等も重視し業務に反映させています。



6. 利用者の皆さまの連携とお願い

- (1) 大室山登山リフトでは、ご利用いただきますお客様に、安全・安心な索道施設を作るために、ご要望、ご意見等お聞かせ願ひ少しでもお役に立てるように改善したいと思っています。
- (2) リフトの乗り方 <https://www.youtube.com/watch?v=qZmoHFW9twI>



- 待機位置に二列に並び係員の指示に従ってください。
- 座ったらすぐに足を上げて（伸ばす）下さい。
- 頭上のセフティーバーを下げて下さい。
- 身体の不自由な方は、係員に申し出てください。

7. 連絡先

池観光開発株式会社 索道部 お客様係
〒413-0234 静岡県伊東市池 672-2

TEL 0557-51-0258
FAX 0557-51-4814